

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120201 日本の伝統・文化理解教育推進校			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			継続
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 平成29年度			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	指定を受けた市立小中学校
事業内容・活動手段	国際社会で活躍する人材の育成に向けて、日本の伝統・文化に関する取組を充実するとともに、外国人と積極的に関わる機会を設定し、日本の良さを発信することができる能力や態度を育成する。平成29年度においては、和太鼓・三味線・琴に触れる授業や茶道体験を行った。
目的・意図	国際社会で活躍する人材の育成に向けて、日本の伝統・文化に関する取組を充実するとともに、外国人と積極的に関わる機会を設定し、日本の良さを発信することができる能力や態度を育成する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	指定を受けた学校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	2	2	2

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	
事業費(実績額)① (千円)		500	442	388	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	500	442	388
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
	一般財源	0	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		639	663	672	
トータルコスト①+② (千円)		1,139	1,105	1,060	
単位当たりコスト (円)		569,500	552,500	530,000	
目標達成率 (%)		-	-	-	

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
東京都委託事業であり、改善の余地はない。				当該事業を活用することで、国際社会で活躍する人材の育成に向けて、日本の良さを発信することができる能力や態度を養っていくことが期待できる。平成29年度までの指定につき、平成30年度からは廃止となる。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
事業費については、全額東京都の負担であり、業務フローも改善の余地はないことから効率性等に変化はない。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120202 情報教育支援事業	新規/継続	
		継続	
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	02 確かな学力の育成		
所管課係名	指導室 特別支援教育係	所管課長名	穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市教育センター学校支援室設置運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(小平市、西東京市は外部委託))		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校児童・生徒、保護者、教員
事業内容・活動手段	各学校からの依頼により、市立小・中学校の情報通信技術の普及及び、コンピューター研修の企画運営と情報教育支援員の派遣を行う。また、教育センターの情報機器や指導教材の開発、保管、貸出などの他、教育委員会指導室主管事業の支援を行う。
目的・意図	市立小・中学校の通信、情報に関する教育活動の充実を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	要請件数		単位	件
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	58	53	79	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	支援率		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標値	-	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		4,387	4,425	4,448
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,387	4,425	4,448
人件費(理論値)② (千円)		36	39	40
トータルコスト①+② (千円)		4,423	4,464	4,488
単位当たりコスト (円)		76,259	84,226	56,810
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事業は、情報支援員が学校と連携を図りながら、東久留米市の地域性や実態を理解した上で培ってきたノウハウや技術を基に、教育現場のニーズに応じた情報モラル教育など必要な業務に当たり成果を上げている。この点は委託では補えないと考える。また、事業開始当初から業務については見直し、改善を行っている。現段階で業務の改善に余地はない。				社会の情報化を背景に、児童・生徒の通信、情報技術の活用能力が高まる中、教育現場のニーズを踏まえ、専門的な支援を行う情報教育支援事業は、教員各自の取組では限界がある部分を適切に補い、児童・生徒への教育効果を上げている。特に、デジタル教科書の活用が見込まれるため、今後、更に情報支援員の役割は大きくなる。手段や成果が目的に合っているため、現状の体制維持が望ましい。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
目的達成のための活動や手段として妥当である。学校からの要請や支援の回数が増加する中、現在の体制で最大限の努力をして対応した。これ以上のコスト削減は難しい。担当教諭の異動などに伴い、各学校からホームページの更新についての相談、掲載支援要請が多くあったため、要請及び支援件数が増加した。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120203 小学校音楽鑑賞教室事業	新規/継続	
		継続	
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	02 確かな学力の育成		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的 給付事業	<input type="checkbox"/> 該当	
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校第6学年児童
事業内容・活動手段	近隣の大規模音楽ホールを借り上げ、東京都交響楽団による演奏を鑑賞。 午前：小学校、午後：中学校 それぞれに曲目を変えて実施。
目的・意図	プロのオーケストラによる生演奏を聞く機会を設けて、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、豊かな情操を養うことを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施回数	単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	音楽への愛好心や感性を育み、豊かな情操を養った児童数/市立小学校第6学年児童数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		1,959	1,991	2,034
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,959	1,991	2,034
人件費(理論値)② (千円)		415	431	437
トータルコスト①+② (千円)		2,374	2,422	2,471
単位当たりコスト (円)		2,374,000	2,422,000	2,471,000
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持		
説明		総合評価(課題・方向性)			
音楽鑑賞教室実行委員会を立ち上げて、長年実施してきた中で、現在の内容となっており、現状では改善の余地はない。		音楽の生演奏を実際に聞き、「鑑賞」の体験を積むことは、心豊かな児童の育成には欠かすことができない教育活動であり、この機会を失うことはできない。また、数少ない小・中学校連合行事であり、実行委員(音楽教諭)の小・中学校の連携・交流を図る良い機会にもなっている。			
効率性	3			達成度	3
説明					
平成28年度と比較して、バス借り上げ料の上昇に伴い事業費が微増となっている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120204 外国人による中学校英語教育事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学習指導要領			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当	
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当		

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校第1学年から3学年生徒
事業内容・活動手段	1学級あたり、中学校で年間16時間、外国人による英語指導補助員(ALT)を派遣する。(平成25年度までは中学校年間9時間の実施)
目的・意図	外国語を通じて、言語や文化の多様性について体験的に理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力の育成を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	対象となる学級数			単位	クラス
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	78	78	79		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	外国語のコミュニケーション能力を高めた生徒数/外国人による英語指導を受けた生徒数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			5,740	5,789	6,828
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
一般財源			5,740	5,789	6,828
人件費(理論値)② (千円)			330	342	433
トータルコスト①+② (千円)			6,070	6,131	7,261
単位当たりコスト (円)			77,821	78,603	91,911
目標達成率 (%)			-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業を委託して実施しており、人材管理や諸手続き等は適切に行われている。				中学校の英語の目標は、コミュニケーション能力の基礎を養うこととされており、外国人(ALT)による英語学習への支援が重要視されている。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
前年度と比較して人件費の上昇に伴う委託費の増加により効率性は下がっている。しかしながら、コスト削減を図れば教育の質が低下することになるため、今後においても委託費用の上昇は回避できないと考える。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120205 教育活動支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期				
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()				
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()				
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校
事業内容・活動手段	専門的な知識や技能を有する市民に教育活動協力者(ゲストティーチャー)として授業等に参加してもらい、授業の支援をもらう。また、教員養成系の学生に教育活動の支援をもらう。
目的・意図	学校教育活動の発展的な創意工夫や充実に向け、地域の人材を活用し、学校毎に特色のある授業を実施する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	授業にかかわった教育活動協力者の延べ人数			単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	62	89	96		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	特色のある授業を実施した小・中学校数			単位	校
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	20	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	20	20		
実績値	17	18	19		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			866	898	927
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
			866	898	927
人件費(理論値)② (千円)			788	817	828
トータルコスト①+② (千円)			1,654	1,715	1,755
単位当たりコスト (円)			26,677	19,270	18,281
目標達成率 (%)			-	90	95

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
業務に関する手続き・方法については適切に行われている。		授業を中心に児童・生徒の学習活動の援助を行うことは、児童・生徒の実態に応じた指導を充実させるため、必要不可欠である。なお、本事業は、地域の専門家や有識者・経験者を招いて授業を実施しているため、児童・生徒は、地域性や特色のある学習を行うことができる。	
効率性	3	達成度	3
説明			
平成28年度と比較しても効率的に実施できている。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120206 学力向上支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当	
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当		

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校児童・生徒
事業内容・活動手段	児童・生徒の発達段階に応じて学力の調査を実施する。また、学習支援を行う学力向上指導員を配置する。
目的・意図	児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。また、児童・生徒の学習面や生活面の問題を解消して、安定した学校運営を目指す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	学力向上指導員人数	単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	10	14	16

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	指導員が配置となった学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	20
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	13	15
実績値	10	13	15

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		11,880	12,817	16,383
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		11,880	12,817	16,383
人件費(理論値)② (千円)		863	895	907
トータルコスト①+② (千円)		12,743	13,712	17,290
単位当たりコスト (円)		1,274,300	979,429	1,080,625
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持		
説明		総合評価(課題・方向性)			
学力調査の問題作成、採点、集計、各データ作成については、委託しており、改善の余地はない。		学力調査においては、学力の向上を図るために本市の児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握することは重要である。平成29年度から実施時期を2月にし、学習定着度調査とした。実施学年は、小学校第2・4・6学年と中学第2学年であり、それぞれ2年間の児童・生徒一人ひとりの伸び率等実態を把握し、小・中学校それぞれにおける学力向上に向けた教員の授業改善を進める。 学力向上指導員においては、特色ある教育活動を実施し、教育活動の質の向上を図るため、多様な地域人材や専門性の高い技術のある人材を活用することは必要であり、今後も継続する。なお、平成30年度からは指導員一人あたりの時間数を半減することで全校への配置を実施している。			
効率性	2			達成度	3
説明					
平成29年度は学力調査実施方法の変更により一時的に委託費用が増加したため、前年度と比較して効率性が下がった。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120207 社会科副読本作成事業			新規/継続
	継続			
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係		所管課長名	穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	小学校第3・4学年児童及び中学第1学年生徒
事業内容・活動手段	社会科副読本作成委員会等で副読本(東久留米市に関する)を作成し、各学校の当該学年に配布。
目的・意図	小学校第3・4学年、中学第1学年が東久留米市の歴史・地域・市政全般について知り地域理解が深まる。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	社会科副読本作成部数		単位	部
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	3,040	3,080	2,950	

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	社会科副読本を配布した児童・生徒数/配布対象学年児童・生徒数		単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
目標値	-	100	100	
実績値	100	100	100	

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		1,204	1,221	1,181
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,204	1,221	1,181
人件費(理論値)② (千円)		959	905	1,008
トータルコスト①+② (千円)		2,163	2,126	2,189
単位当たりコスト (円)		712	690	742
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
作成における過程等は適切に行われているが、近年、前年度同様の作成内容となっているため今後、内容における検討の余地はある。		社会科学習において、東久留米市の地域に関する単元の学習を確実に充実させるために、作成している。次回の教科書改訂に合わせて、内容の見直しを行う必要がある。今後も児童・生徒の東久留米市の地域性の理解のために、副読本の作成は必要である。	
効率性	3	達成度	3
説明			
平成29年度は、28年度と同様の内容で作成しており、新たな副読本等の作成がなかったため、効率的な実施ができた。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120208 小学校図書館運営支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市学校図書館運営指針		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校児童
事業内容 ・ 活動手段	全小学校に学校司書を配置し、また主任学校司書を巡回させる。
目的 ・ 意図	小学校の児童の主体的な学習活動を推進するために、全小学校に学校司書を配置し、また主任学校司書を巡回させることにより、学校図書館の「読書センター」「学習情報センター」としての機能を充実させ、効率的な運営と活発な利用を促進することを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	学校司書を配置した学校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	13	13	13

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校司書を活用した学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	13	13
実績値	13	13	13

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		9,201	9,341	9,341
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		9,201	9,341	9,341
人件費(理論値)② (千円)		767	796	806
トータルコスト①+② (千円)		9,968	10,137	10,147
単位当たりコスト (円)		766,769	779,769	780,538
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業を委託にて実施しており、諸手続等適切に行われている。				全小学校に学校司書を配置し、主任学校司書を巡回させることで、学校図書館の「読書センター」「学習情報センター」としての機能を充実させることにつながっている。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
前年度と同様な形態で実施しており、効率的に実施できている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120209 中学校移動教室事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 ()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当	

事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校第1学年・第3学年生徒
事業内容・活動手段	スキー教室：1～2月菅平高原スキー場で2泊3日での実施。第1学年生徒対象 修学旅行：9月に京都・奈良へ2泊3日実施。第3学年生徒対象
目的・意図	自然等に親しみ愛する心や態度が養われ、心の触れ合いを深めるとともに、協力して集団生活を送る態度を育む。

活動指標 (手段の数値指標化)

指標名	実施した学校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	7	7	7

成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)

指標名	事業に参加した生徒数/対象生徒数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		5,621	5,501	6,065
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,621	5,501	6,065
人件費(理論値)② (千円)		192	199	202
トータルコスト①+② (千円)		5,813	5,700	6,267
単位当たりコスト (円)		830,429	814,286	895,286
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/> 制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)
長年実施してきた中で、現在の内容となっており、現状では改善の余地はない。		宿泊を伴う体験活動は、自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養うとともに、集団行動を通して規範意識を身に付ける絶好の機会となっている。また、事前学習等を実施することにより、生徒がそれぞれの課題をもって自ら学習する力やグループで協力して学ぶ力を養う良い機会となっており、今後も継続する。
効率性	3	達成度
説明		3
数年前より実地踏査に同行する必要性がなくなったため、事務量については軽減が図れた。事業費の上昇については、バス利用台数が増えたためである。		

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120210 学カステップアップ推進地域指定事業			新規/継続
	継続			
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係		所管課長名	穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 平成29年度 学カステップアップ推進地域設置要綱(東京都)			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(立川、東大和、武蔵村山、福生、あきる野、羽村、多摩、青梅、葛飾))			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校
事業内容 ・ 活動手段	市が東京都の指定を受け、学力定着アドバイザーを学校に派遣し、指導力を向上させるための校内研修・授業研究に取り組む。同時に、外部指導員を活用し、児童・生徒に補習や授業支援を行う。
目的 ・ 意図	小・中学校の算数・数学・理科における教員の指導力向上、児童・生徒の基礎学力の定着を目指す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	アドバイザー・外部指導員人数			単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	167	139	121		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	補習や授業支援を受講できる環境にいた児童・生徒数/市立小・中学校児童・生徒数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			10,853	11,418	11,722
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	10,853	11,418	11,722
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
		一般財源	0	0	0
人件費(理論値)② (千円)			2,685	2,785	2,821
トータルコスト①+② (千円)			13,538	14,203	14,543
単位当たりコスト (円)			81,066	102,180	120,190
目標達成率 (%)			-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
東京都委託事業であり、改善の余地はない。				教育経験者である基礎学力定着アドバイザーから指導・助言を受けることにより、教員の指導力の向上が期待でき、同時に外部指導員の活用により、児童・生徒の学力の向上を図ることができる。なお、平成27～29年度までの東京都委託事業である。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
事業費については、全額東京都の負担であり、業務フローも改善の余地はないことから効率性等に変化はない。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120211 小学校英語活動事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 新学習指導要領(文部科学省)・小学校英語活動支援講師認定要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校第1～4学年児童
事業内容・活動手段	小学校第1～4学年の1学級あたり、8時間の外国語活動を実施するために英語活動補助指導員を配置する。
目的・意図	外国語を通じて、言語や文化の多様性について体験的に理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力の育成を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	外国語活動の実施時間数			単位	時間
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	1,293	1,282	1,387		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	異文化理解及びコミュニケーション能力が向上した児童数/市立小学校第1～4学年児童			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			2,348	2,466	2,522
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
			2,348	2,466	2,522
人件費(理論値)② (千円)			309	320	325
トータルコスト①+② (千円)			2,657	2,786	2,847
単位当たりコスト (円)			2,055	2,173	2,053
目標達成率 (%)			-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
長年継続的に実施する中で、改善を図ってきており、これ以上の余地はない。				小学校では、児童の日常生活の中の身近な英語を扱うことに重点を置き、楽しみながら英語に慣れ親しむことができるように工夫することが大切である。また、小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る学習活動は重要である。 今後も、小学校英語活動は充実させる必要がある。なお、小学校の英語活動にもALTを導入する必要がある。5・6年生については、27年度からALT活用事業に移行している。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成27年度から小学校5・6年生については「外国人による英語教育事業(ALTの活用)」に移行したことで費用総額が減額したが、29年度は前年度と同様な形で実施を行った結果、効率性に变化はなく実施できている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120212 小学校移動教室事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校第6学年児童
事業内容・活動手段	実行委員会でコース等を確認し、実地踏査を行った後に移動教室を実施。全校実施後に実行委員会で報告会を行う。小学校移動教室は5月～7月様名にて実施。
目的・意図	自然に親しみ愛する心や態度が養われ、心の触れ合いを深めるとともに、協力して集団生活を送る態度を育む。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施した学校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	13	13	13

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	自然に親しみ、集団生活に対する態度を育んだ児童数/市立小学校第6学年児童	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		13,570	13,102	12,823
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		13,570	13,102	12,823
人件費(理論値)②(千円)		1,087	1,128	1,143
トータルコスト①+②(千円)		14,657	14,230	13,966
単位当たりコスト(円)		1,127,462	1,094,615	1,074,308
目標達成率(%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
移動教室実行委員会を立ち上げて、長年実施してきた中で、現在の内容となっており、現状では改善の余地はない。			宿泊を伴う体験活動は、自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養うとともに、集団行動を通して規範意識を身に付ける絶好の機会となっている。また、事前学習等を実施することにより、児童がそれぞれの課題をもって自ら学習する力やグループで協力して学ぶ力を養う良い機会となっており、今後も継続する。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
児童一人当たりのコスト面も妥当であり、小学校については地域間交流のある様名地域を活用し、協力を得ながら連携を図り実施しており、効率的な運営ができています。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120213 中学校図書館運営支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 東久留米市学校図書館運営指針			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当	
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当		

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校生徒
事業内容 ・ 活動手段	全中学校に学校司書を配置し、また主任学校司書を巡回させる。
目的 ・ 意図	中学校の生徒の主体的な学習活動を推進するために、全中学校に学校司書を配置し、また主任学校司書を巡回させることにより、学校図書館の「読書センター」「学習情報センター」としての機能を充実させ、効率的な運営と活発な利用を促進することを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	学校司書を配置した学校数	単位	校
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	7	7	7

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学校司書を活用した学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	7
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	7	7
実績値	7	7	7

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		4,956	5,044	5,044
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,956	5,044	5,044
人件費(理論値)② (千円)		767	796	806
トータルコスト①+② (千円)		5,723	5,840	5,850
単位当たりコスト (円)		817,571	834,286	835,714
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
事業を委託にて実施しており、諸手続等適切に行われている。		全中学校に学校司書を配置し、主任学校司書を巡回させることで、学校図書館の「読書センター」「学習情報センター」としての機能を充実させることにつながっている。	
効率性	3	達成度	3
説明			
前年度と同様な形態で実施しており、効率的に実施できている。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120214 教科書採択事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校児童・生徒
事業内容・活動手段	文部科学省の検定を受けた教科用図書を選定調査委員会で調査して、教育委員会において採択する。
目的・意図	採択の対象となる教科用図書について、十分調査研究を行い、公正に審議する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	選定調査委員会の開催回数			単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	3	0	3		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値					
実績値					

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			269	0	292
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
			269	0	292
人件費(理論値)② (千円)			300	0	302
トータルコスト①+② (千円)			569	0	594
単位当たりコスト (円)			189,667	-	198,000
目標達成率 (%)			-	-	-

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
採択方法等は、国の規定に基づくものであり、改善の余地はない。				教科用図書の採択年は4年に一度であるが、新たに文部科学大臣の検定を経た教科用図書がある場合は、選定調査委員会及び資料作成委員会を設置し、教育委員会において採択しなければならない。平成29年度は小学校、平成30年度は中学校「特別の教科 道徳」の教科用図書採択の予定である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
一昨年度と同様の方法・スケジュールで進めることができ、効率的に実施できている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120215 部活動支援事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 (委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 ()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校
事業内容 ・ 活動手段	専門的な知識や技能を有する指導員を部活動外部指導員として従事、支援をしてもらう。
目的 ・ 意図	中学校部活動の活性化、休・廃部の防止、教員の負担軽減を目的として地域の人材を活用し実施する。

活動指標 (手段の数値指標化)

指標名	部活動外部指導員の人数			単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	31	31	34		

成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)

指標名	部活動外部指導員を活用した中学校数			単位	校
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値		7
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	7	7		
実績値	7	7	7		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費 (実績額) ① (千円)			1,233	1,044	1,334
上記「事業費 (実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源 一般財源	0	0	0
			1,233	1,044	1,334
人件費 (理論値) ② (千円)			212	220	223
トータルコスト①+② (千円)			1,445	1,264	1,557
単位当たりコスト (円)			46,613	40,774	45,794
目標達成率 (%)			-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価 (課題・方向性)	
業務に関する手続き・方法については適切に行われている。				中学校部活動の活性化、休・廃部の防止、教員の負担軽減を目的として導入をしており、生徒の実態に応じた指導を充実させるためには必要不可欠な事業である。また、教員の「働き方改革」の議論がなされている中で、今後更なる教員の負担軽減という観点では検討が必要となる。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
平成28年度と比較して、指導員及び従事時間の増加により事業費が増大している。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120216 中学校副読本等に関する事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当	
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し			
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当			
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当		

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校生徒
事業内容 ・ 活動手段	生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習等に必要な副読本・補助教材を配布する。
目的 ・ 意図	生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を推進する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	副読本補助教材を配布した生徒数			単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	2,747	2,735	2,700		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	事業目的を達成した生徒数/副読本補助教材を配布した生徒数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

			平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)			4,750	4,058	4,344
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源 一般財源	0	0	0
人件費(理論値)② (千円)			320	332	336
トータルコスト①+② (千円)			5,070	4,390	4,680
単位当たりコスト (円)			1,846	1,605	1,733
目標達成率 (%)			-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
副読本の配布についての手順については、適切に実施している。				基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を習得させるため、教科用図書と関連した副読本や補助教材は、個に応じた指導を実現するために必要である。引き続き、学校の活用状況を把握し副読本を精選する。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
対象者数に大きな変化はなく、生徒一人あたりの上限額を設定しているため、効率性に変化はない。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120217 子供土曜塾			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
	東久留米市「子供土曜塾」実施要領			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金			
	<input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市			
	<input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input checked="" type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校児童
事業内容・活動手段	子供土曜塾(土曜日・放課後に実施する教育課程外の教育活動)の実施にあたり、シルバー人材センター会員を土曜塾協力者として活用し、算数の基礎的な問題についての採点やアドバイスの支援を受ける。
目的・意図	児童の学習意欲の向上及び基礎的・基本的な学習内容の定着、学習習慣の確立を目指す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	土曜塾実施回数			単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	140	149	124		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	学習意欲の向上・基礎的学力の定着・学習習慣の確立が図れた児童数/参加した児童数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)①(千円)		3,890	4,018	3,908
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	3,290	1,950
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	1,950
	一般財源	600	118	182
人件費(理論値)②(千円)		99	214	336
トータルコスト①+②(千円)		3,989	4,232	4,244
単位当たりコスト(円)		28,493	28,403	34,226
目標達成率(%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
シルバー人材センターを活用しており、土曜塾協力員の人材育成や人材管理、諸々の調整等の負担は軽減できる。現状では適切に実施がなされている。国・都が推奨する地域未来塾事業での実施が可能か検討しているが、現行の事業者だと成果検証が困難なこともあり、補助要件を満たさない可能性が高い。			本事業は、教育課程外の活動であるため、児童各々の習熟度に沿った学習機会を与えることができ、基礎的・基本的な学習内容の定着につながる。また、児童が自ら参加することにより、学習意欲の向上につながり、学習習慣の習得にもつながる事業である。基礎的・基本的な学習内容の定着や学習意欲の向上は、個々の学力向上のためのベースとなるものであるため、今後も継続していく。なお、平成27~30年度については、財源として国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用していく。		
効率性	1	達成度	3		
説明					
平成27年度から小学校全校にて本格実施している。事業費の減少については一部の学校で当初計画通りの回数が実施されなかったためである。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120218 小学校副読本等に関する事業			新規/継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象
			内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校児童
事業内容 ・ 活動手段	児童の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習等に必要な副読本・補助教材を配布する。
目的 ・ 意図	児童の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を推進する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	副読本補助教材を配布した児童数			単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	5,693	5,534	5,530		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	事業目的を達成した児童数/副読本補助教材を配布した児童数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		8,181	8,331	7,701
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	8,181	8,331	7,701
人件費(理論値)② (千円)		767	796	806
トータルコスト①+② (千円)		8,948	9,127	8,507
単位当たりコスト (円)		1,572	1,649	1,538
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
副読本の配布についての手順については、適切に実施している。			基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を習得させるため、教科用図書と関連した副読本や補助教材は、個に応じた指導を実現するために必要である。引き続き、学校の活用状況を把握し副読本を精選する。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
対象者数に大きな変化はなく、児童一人あたりの上限額を設定しているため、効率性に変化はない。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120219 中学校音楽鑑賞教室事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立中学校第2学年生徒
事業内容・活動手段	近隣の大規模音楽ホールを借り上げ、東京都交響楽団による演奏を鑑賞。 午前：小学校、午後：中学校 それぞれに曲目を変えて実施。
目的・意図	プロのオーケストラによる生演奏を聞く機会を設けて、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、豊かな情操を養うことを目的とする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	実施回数	単位	回
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	1	1	1

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	音楽への愛好心や感性を育み、豊かな情操を養った生徒数/市立中学校第2学年生徒数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		1,489	1,644	1,596
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,489	1,644	1,596
人件費(理論値)② (千円)		352	365	369
トータルコスト①+② (千円)		1,841	2,009	1,965
単位当たりコスト (円)		1,841,000	2,009,000	1,965,000
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある <input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある <input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明		総合評価(課題・方向性)	
音楽鑑賞教室実行委員会を立ち上げて、長年実施してきた中で、現在の内容となっており、現状では改善の余地はない。		音楽の生演奏を実際に聞き、「鑑賞」の体験を積むことは、心豊かな生徒の育成には欠かすことができない教育活動であり、この機会を失うことはできない。また、数少ない小・中学校連合行事であり、実行委員(音楽教諭)の小・中学校の連携・交流を図る良い機会にもなっている。	
効率性	3	達成度	3
説明			
平成28年度と比較しても効率的に実施できている。			

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120220 日本語学習指導事業			新規/継続
				継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち			
施策名	12 活力ある学校づくり			
基本事業名	02 確かな学力の育成			
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和	

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期			
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的	<input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ	<input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無	<input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()			
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()			
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象	外部評価	<input type="checkbox"/> 対象 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小・中学校帰国児童・生徒及び外国人児童生徒
事業内容・活動手段	外国から帰国する日本人又は外国から来日し、市内の小・中学校へ通う日本語の出来ない児童・生徒に対し、日本語学習指導員を配置して、日本語を指導する。
目的・意図	帰国児童・生徒及び外国人児童・生徒が日本語を習得し、授業が理解できるようにする。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	日本語学習指導員配置延べ人数	単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	14	14	14

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	事業目的を達成した児童・生徒数/日本語指導を受けた児童・生徒数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		968	1,092	1,182
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		968	1,092	1,182
人件費(理論値)② (千円)		413	428	433
トータルコスト①+② (千円)		1,381	1,520	1,615
単位当たりコスト (円)		98,643	108,571	115,357
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
長年実施した中で、現状の運用となっており、手続き等に問題点はない。			海外からの来日者の中で、日本語が理解できないため、授業内容について行けない児童・生徒への支援は重要である。訪日外国人は増加の一途を辿っていることもあり、この数年間で支援が必要な児童・生徒の増加の影響でコストは増額している。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
年々、日本語習得への支援が必要な児童・生徒の増加の影響で事業費は増額している。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120221 水泳活動支援事業		新規/継続
			継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち		
施策名	12 活力ある学校づくり		
基本事業名	02 確かな学力の育成		
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名	穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校
事業内容 ・ 活動手段	専門的な知識や技能を有する方に体育授業時・夏季休業日中に水泳指導の補助員として従事してもらう。
目的 ・ 意図	児童への安全な水泳指導を確保していくため実施する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	プール指導員・補助員の延べ人数	単位	人
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	41	43	49

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	プール指導員・補助員を活用した小学校数	単位	校
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	13
目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	-	13	13
実績値	13	13	13

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		651	647	815
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		651	647	815
人件費(理論値)② (千円)		404	419	425
トータルコスト①+② (千円)		1,055	1,066	1,240
単位当たりコスト (円)		25,732	24,791	25,306
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
業務に関する手続き・方法については適切に行われている。				低・中学年や特別支援を要する児童等を対象に水泳指導に支援が必要な方への安全確保を目的として導入をしており、必要不可欠な事業である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
平成28年度と比較しても効率的に実施できている。					

平成30年度(事務事業評価表(平成29年度振り返り))

事務事業名	120222 外国人による小学校英語教育事業	新規/継続 継続
政策名	05 子どもの未来と文化をはぐくむまち	
施策名	12 活力ある学校づくり	
基本事業名	02 確かな学力の育成	
所管課係名	指導室 指導係	所管課長名 穴戸 敏和

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 学習指導要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他()		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市立小学校第5・6学年児童
事業内容・活動手段	1学級あたり、小学校第5・6学年で35時間、外国人による英語指導補助員(ALT)を派遣する。(小学校は27年度より実施)
目的・意図	外国語を通じて、言語や文化の多様性について体験的に理解を深めるとともに、外国語でのコミュニケーション能力の育成を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	対象となる学級数			単位	クラス
実績値	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	59	56	58		

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	外国語のコミュニケーション能力を高めた児童数/外国人による英語指導を受けた児童数			単位	%
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	100	
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
目標値	-	100	100		
実績値	100	100	100		

事業費・人件費等

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費(実績額)① (千円)		5,740	5,789	6,828
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,740	5,789	6,828
人件費(理論値)② (千円)		330	342	433
トータルコスト①+② (千円)		6,070	6,131	7,261
単位当たりコスト (円)		102,881	109,482	125,190
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	平成31年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業を委託して実施しており、人材管理や諸手続き等は適切に行われている。				中学校の英語の目標は、コミュニケーション能力の基礎を養うこととされており、外国人(ALT)による英語学習への支援が重要視されている。なお、平成27年度より小学校第5・6学年の外国語活動にもALTを導入した。英語の教科化に向け、東京都から英語活動推進リーダーが配置されている。今後は、内容のさらなる充実が必要となる。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
前年度と比較して人件費の上昇に伴う委託費の増加により効率性は下がっている。しかしながら、コスト削減を図れば教育の質が低下することになるため、今後においても委託費用の上昇は回避できないと考える。					